



Life with Green Technology

2016年5月期 決算補足説明資料

2016年7月12日

 三協立山株式会社

1. 2016年5月期 決算の概要

1-1. 2016年5月期 連結業績 (損益計算書)

(単位：億円)

	2015年5月期 実績	2016年5月期 計画 <small>(2015年12月25日修正)</small>	2016年5月期 実績	前年同期比		計画比	
				増減	%	増減	%
売上高	2,923	3,400	3,321	397	13.6%	▲78	-2.3%
売上総利益	671	-	708	37	5.5%	-	-
売上総利益率	23.0%	-	21.3%	-	-1.6p	-	-
営業利益	85	50	62	▲22	-26.8%	12	25.0%
営業利益率	2.9%	1.5%	1.9%	-	-1.0p	-	+0.4p
経常利益	79	40	53	▲25	-32.0%	13	34.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	59	10	0	▲58	-98.4%	▲9	-90.6%

2016年5月期の親会社株主に帰属する当期純利益は94百万円 ※金額・率は切り捨て表示

業績の概要

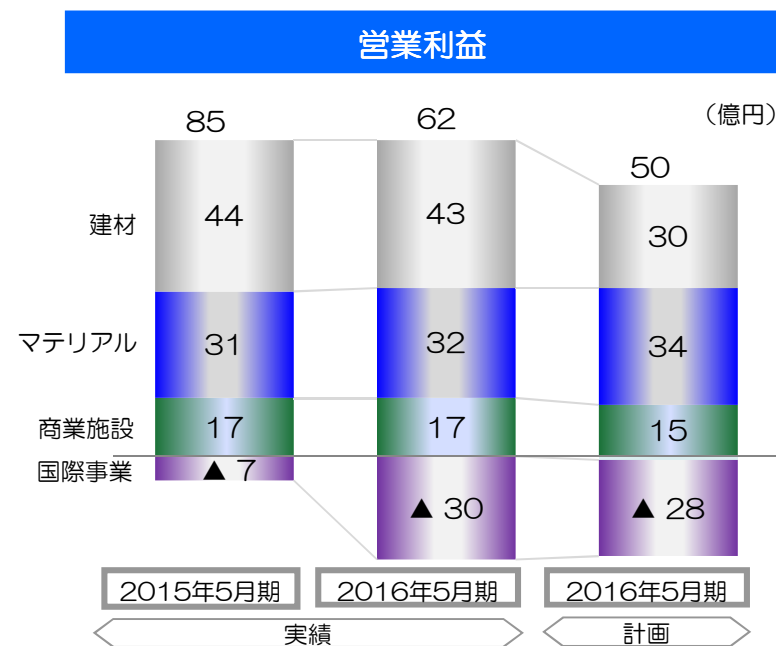
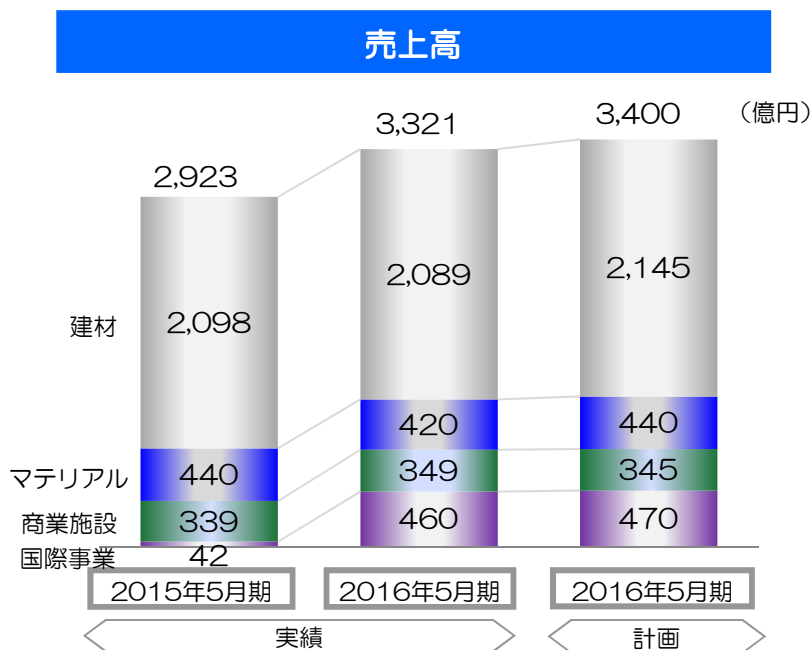
前期比

- ◆売上高（+397億円）
 - ・建材事業：基幹サッシなど主力商品の市場投入、リフォーム需要の取り込みなどを進めたが、非木造建築着工の減少、競争激化などにより減収。
 - ・マテリアル事業：輸送、一般機械分野の堅調な需要の取り込みを進めたが、アルミ地金市況に連動する売上の減少などにより減収。
 - ・商業施設事業：小売業の新規出店・改装需要への提案強化により増収。
 - ・国際事業：買収した海外子会社の連結子会社化により増収。
- ◆営業利益（▲22億円）
 - ・建材事業における基幹サッシなど主力商品のための生産投資や費用の増加、国際事業におけるSTEP-Gの顧客の事業環境変化による受注減、タイ市場の減速などにより減益。
- ◆親会社株主に帰属する当期純利益（▲58億円）
 - ・欧州子会社でののれん減損損失計上などにより減益。

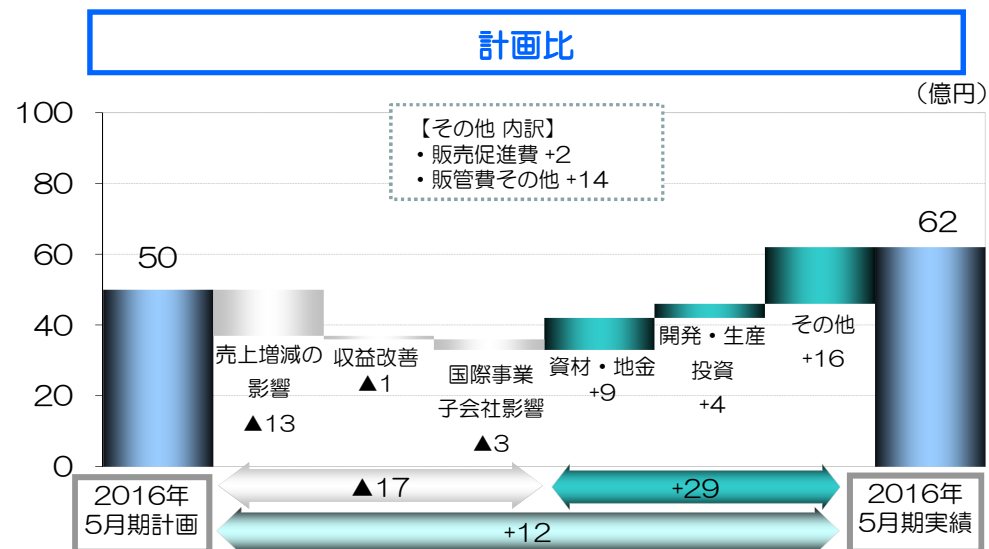
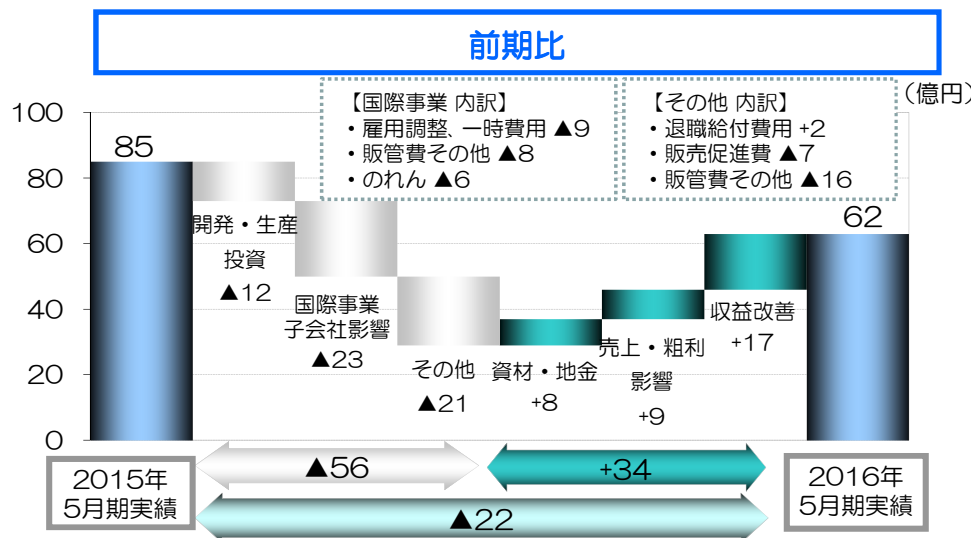
計画比

- ◆売上高（▲78億円）
 - ・建材事業：建築着工の減少、競争激化などの影響により減収。
 - ・マテリアル事業：電気機器分野などの需要減少、アルミ地金市況に連動する売上の減少などにより減収。
 - ・商業施設事業：前年度下期からの小売業の新規出店・改装需要の活性化などにより増収。
 - ・国際事業：STEP-Gの顧客の事業環境変化による受注減、タイの建材市場の縮小などにより減収。
- ◆営業利益（+12億円）
 - ・資材、アルミ地金市況の低下影響、販管費の減少などによる。
- ◆親会社株主に帰属する当期純利益（▲9億円）
 - ・欧州子会社でののれん減損損失計上などにより減益。

1-2. 2016年5月期 連結業績 売上高・営業 利益の内訳



営業利益 増減要因



(億円)

1-3. 2016年5月期 連結業績 (貸借対照表)

	2015年 5月期末	2016年 5月期末	前期末比		2015年 5月期末	2016年 5月期末	前期末比
現金及び預金	309	273	▲ 35	仕入債務	583	523	▲ 60
売上債権	583	522	▲ 61	短期借入金	386	123	▲ 263
たな卸資産	411	374	▲ 37	その他流動負債	268	297	28
貸倒引当金	▲ 26	▲ 17	9	長期借入金・社債	304	502	198
その他	74	76	1	その他固定負債	310	298	▲ 12
流動資産計	1,353	1,230	▲ 122	負債計	1,854	1,745	▲ 108
建物及び構築物	277	273	▲ 3	株主資本	786	775	▲ 10
土地	545	548	3	その他の包括利益累計額	47	3	▲ 43
その他有形固定資産	218	245	26	非支配株主持分	17	22	4
投資有価証券	175	147	▲ 27				
貸倒引当金	▲ 12	▲ 13	▲ 1				
その他固定資産	149	115	▲ 33	純資産計	851	801	▲ 50
固定資産計	1,352	1,316	▲ 36	負債・純資産計	2,705	2,546	▲ 159
資産計	2,705	2,546	▲ 159				

※ 長期借入金・社債には、1年内長期借入金・1年内社債も含む

※ 金額は1億円未満切り捨て表示

業績の概要

◆流動資産 (▲122億円)

- 現金及び預金：営業CF+157億円、投資CF▲111億円、財務CF▲76億円 など
- たな卸資産：三協立山、海外子会社のたな卸資産減少などで▲37億円

◆固定資産 (▲36億円)

- のれんの償却や減損など▲46億円、その他+13億円 など

◆負債 (▲108億円)

- 仕入債務の減少 ▲61億円
- 長期、短期借入 ▲214億円、社債発行 +150億円 など

◆純資産 (▲50億円)

- 配当支払による利益剰余金の減少 ▲11億円、
- その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定▲43億円 など

1-4. 2016年5月期 連結業績 (キャッシュ・フロー計算書)

(億円)

	2015年 5月期	2016年 5月期	前年同期比
税金等調整前当期純利益	78	30	▲ 48
減価償却費	60	81	20
売上債権の増減	73	57	▲ 15
たな卸資産の増減	▲ 17	33	50
仕入債務の増減	0	▲ 57	▲ 57
その他	▲ 73	11	85
営業活動C F	122	157	34
有形固定資産の取得	▲ 57	▲ 98	▲ 41
有形固定資産の売却	8	7	▲ 1
その他	▲ 172	▲ 20	152
投資活動C F	▲ 221	▲ 111	109
短期借入金純増減	180	▲ 261	▲ 442
長期借入による収入	69	178	109
長期借入金の返済	▲ 142	▲ 128	14
社債の発行による収入	-	150	150
その他	▲ 17	▲ 16	1
財務活動C F	89	▲ 76	▲ 165
現金同等物の換算差額	0	▲ 7	▲ 7
現金同等物の増減額	▲ 8	▲ 38	▲ 29
現金同等物の期首残高	307	301	▲ 6
新規連結・合併	2	0	▲ 1
現金同等物の期末残高	301	263	▲ 37

※ 金額は1億円未満切り捨て表示

業績の概要

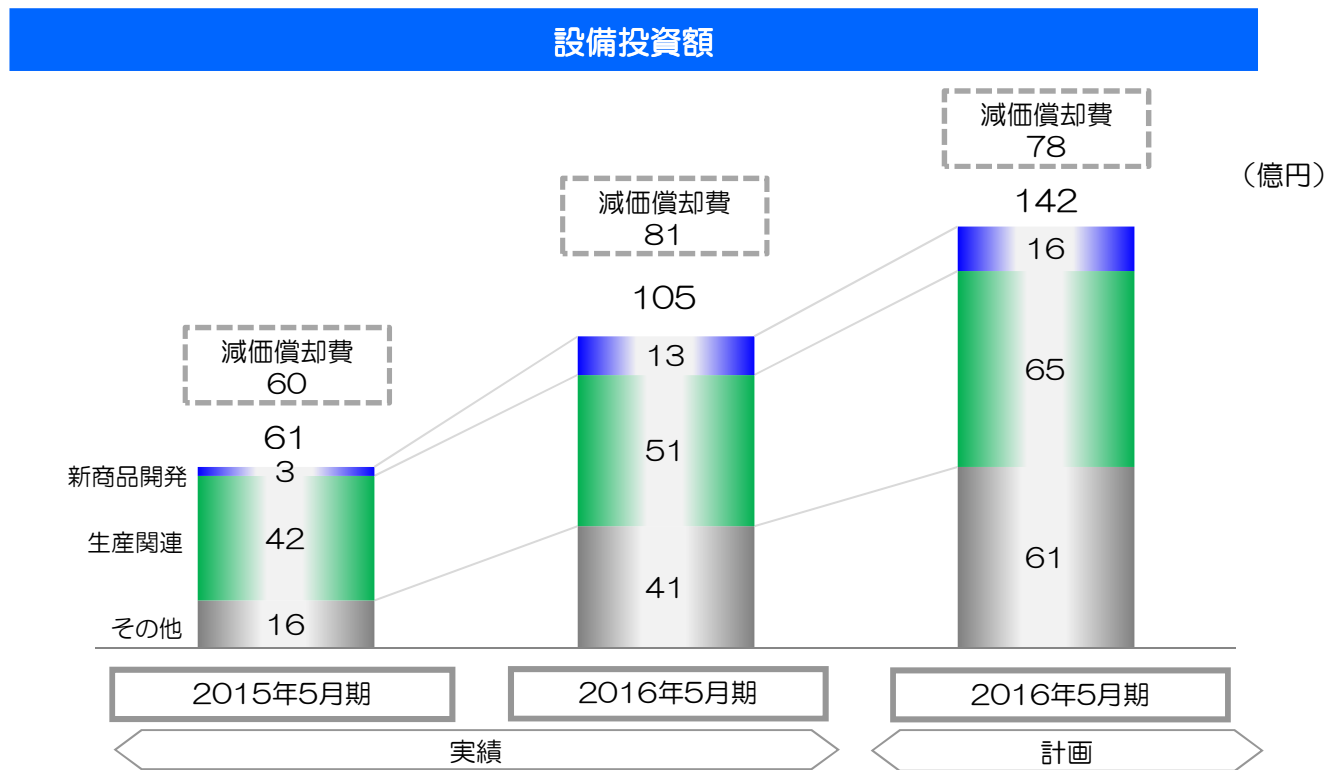
◆営業活動キャッシュフロー (+34億円)
税金等調整前当期純利益の30億円、減価償却費の81億円などにより、157億円の収入。

◆投資活動キャッシュフロー (+109億円)
有形固定資産の取得による支出98億円などにより、111億円の支出。

◆財務活動キャッシュフロー (▲165億円)
長期借入による収入178億円、社債の発行による収入150億円などがあったが、短期借入金の純減額261億円、長期借入金の返済による支出128億円などにより、76億円の支出。

現金同等物の増減額は38億円の支出。

1-5.
2016年5月期
設備投資実績



《内訳》

生産関連	合理化・改善	21	26	35
	修繕など	21	25	30
その他	ソフトウェア	4	5	11
	海外子会社	5	29	42
	その他	7	7	8

2. 2017年5月期 計画の概要

2-1.
2017年5月期
経営方針

VISION2020

『環境技術でひらく、豊かな暮らし』を実現する企業グループへ
改装・リフォーム事業の強化、非建材事業の強化、海外展開

中期経営方針
(71期～73期)

国内事業の収益体制強化と成長戦略の実現

1. 国内市場縮小に対応する効率的な体制構築と収益の確保
2. VISION2020の目標達成に必要な今中期での施策立案と実施
3. 海外事業展開に向けた基盤整備とシナジーの創出



72期 経営方針	中期経営計画の達成に向けた「収益力強化」 1. 主力領域の強化と成長分野の施策展開加速 2. 外部環境変化に対応する効率的な体制・仕組みの構築 3. 海外事業の収益力の強化とシナジー創出の具現化
建材事業	新商品を最大限に生かした積極的な拡販 リフォーム需要の獲得に向けた総合販売の推進 販売・生産・開発一体での収益改善
マテリアル事業	各事業拠点・製造拠点の機能強化と新製品（事業）・サービスの市場投入による市場競争力の向上 マテリアル事業におけるグループシナジーの創出 国内外最適サプライチェーンの拡充
商業施設事業	顧客視点をより強化した事業運営による収益力の強化と顧客サービスの向上 開発・生産供給体制の強化 海外子会社との連携強化と収益拡大
国際事業	海外子会社の収益改善に向けた抜本的対策の推進 グローバルシナジーの具現化 海外子会社事業遂行・経営管理体制の構築、リスク管理

2-2. 2017年5月期 計 画

(億円)

	2016年5月期 実績	2017年5月期 計画	前年同期比	
			増減	%
売上高	3,321	3,420	98	3.0%
営業利益	62	85	22	36.0%
営業利益率	1.9%	2.5%	-	+0.6p
経常利益	53	75	21	39.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	0	40	39	-

2016年5月期の親会社株主に帰属する当期純利益は94百万円 ※金額・率は切り捨て表示

計画の概要

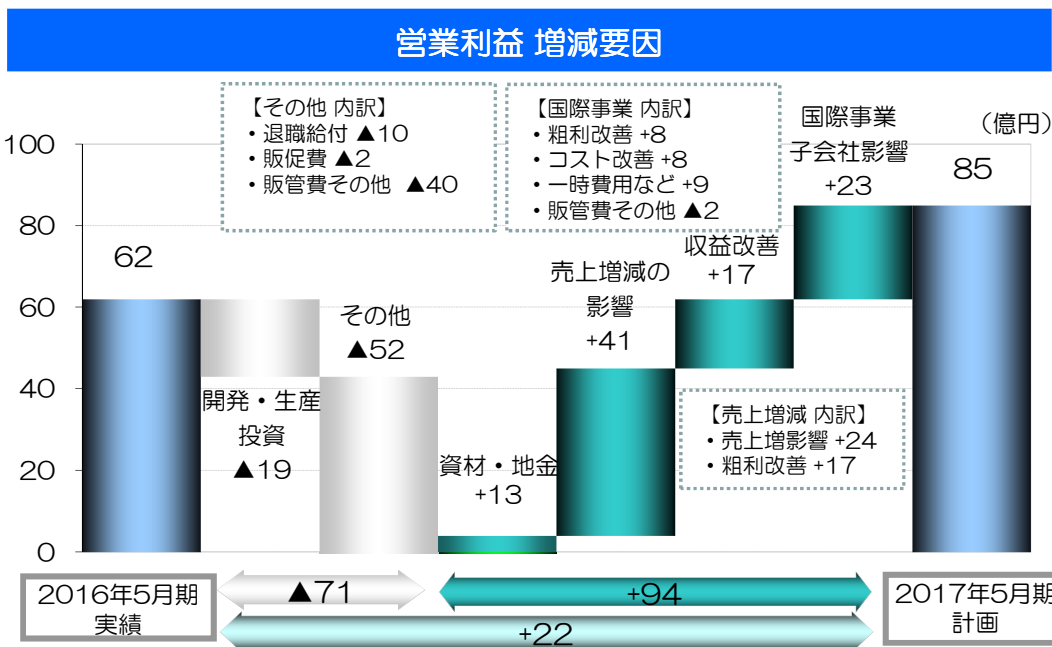
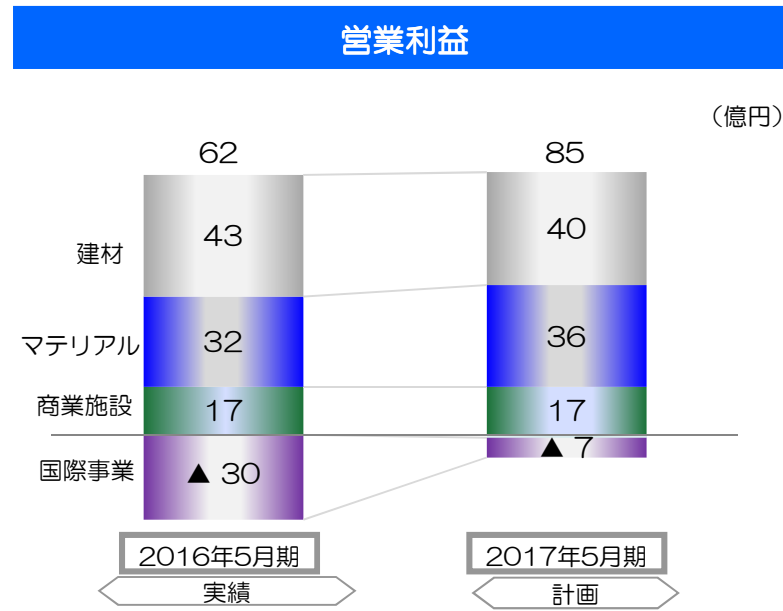
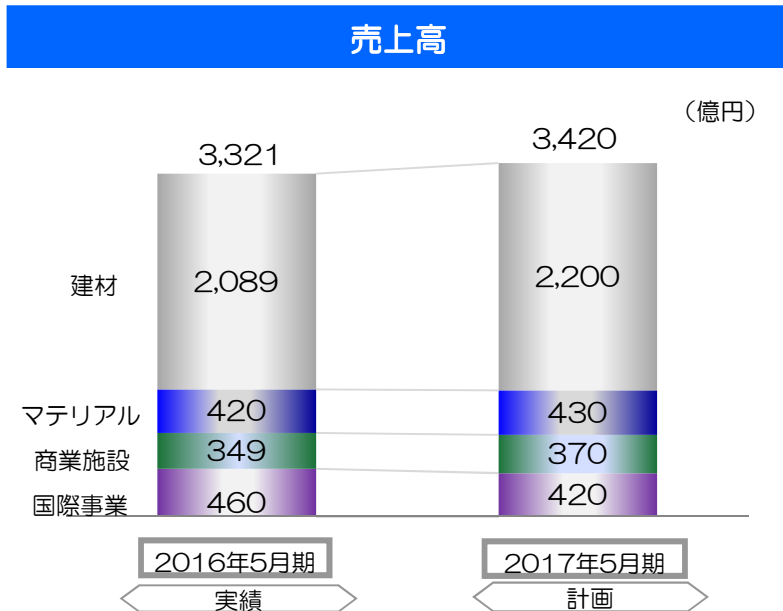
- ◆売上高 (+98億円)
 - ・国内における建築着工・小売業の投資などの需要取り込みや新商品の市場投入、海外における子会社のシナジー創出などにより、前期比3.1%増
- ◆営業利益 (+22億円)
 - ・アルミ地金価格低下、国内外での改善施策実施などにより、前期比36%増
- ◆親会社株主に帰属する当期純利益 (+39億円)
 - ・経常利益の増加、2016年5月期に欧州子会社ののれんの減損損失を計上したため、前期比39億円増

【2017年5月期 計画の前提】

アルミ地金価格（日経アルミ）：240円/kg

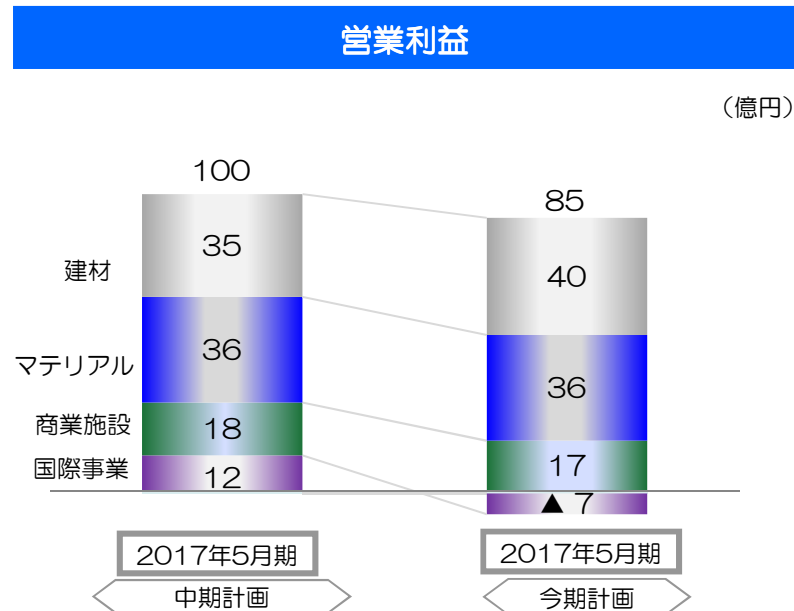
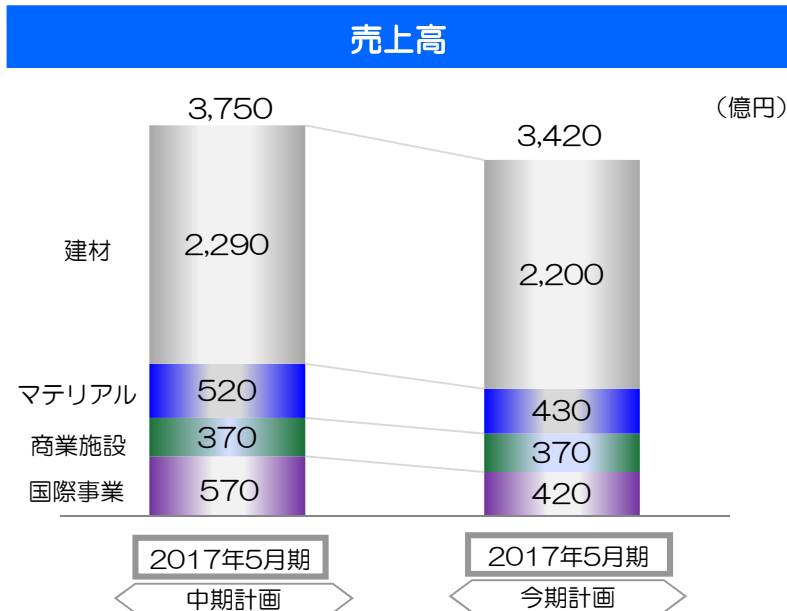
為替レート：120円/ドル、125円/ユーロ、3.1円/バーツ、18円/元、2.6円/ペソ

2-3. 2017年5月期 売上高・営業利益の内訳

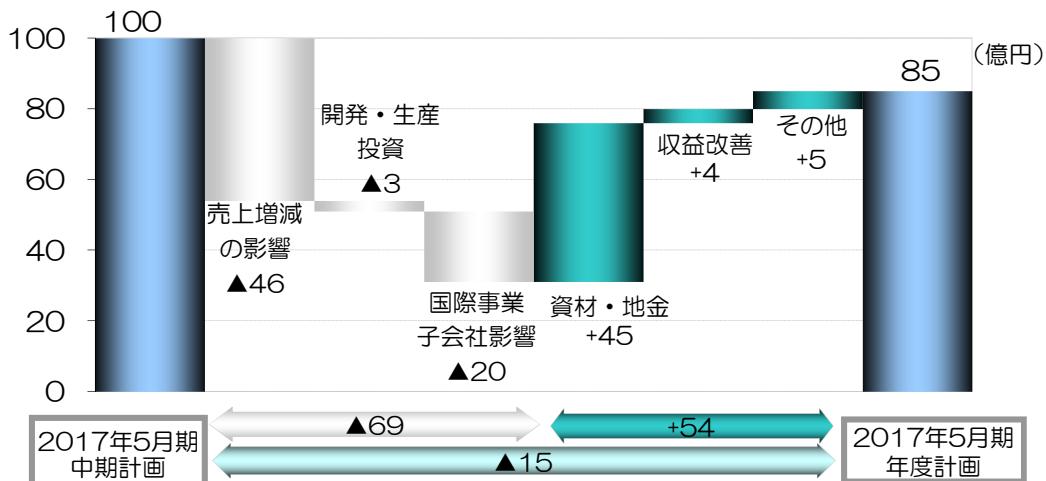


- ### 内訳の概要 (前期実績対比)
- ◆売上高 (+98億円)
 - ・建材事業：新商品を中心とした拡販などにより増収
 - ・マテリアル事業：成長が見込まれる産業の需要取り込みなどにより増収
 - ・商業施設事業：増加が見込まれる小売業の新規出店・改装投資の需要取り込みなどにより増収
 - ・国際事業：2016年5月期と2017年5月期の為替レート影響などにより減収 (2016年5月期為替レート 132.6円/ユーロ)
 - ◆営業利益 (+22億円)
 - ・建材事業：基幹サッシの継続投資などにより減益
 - ・マテリアル事業：成長が見込まれる産業の需要取り込みによる量的効果、付加価値の高い商品の拡販などにより増益
 - ・商業施設事業：顧客対応の強化、需要の増加に伴う量的効果により増益
 - ・国際事業：欧州子会社の収益改善を推進

2-4. 2017年5月期 計画 (中期計画対比)



営業利益 増減要因



内訳の概要

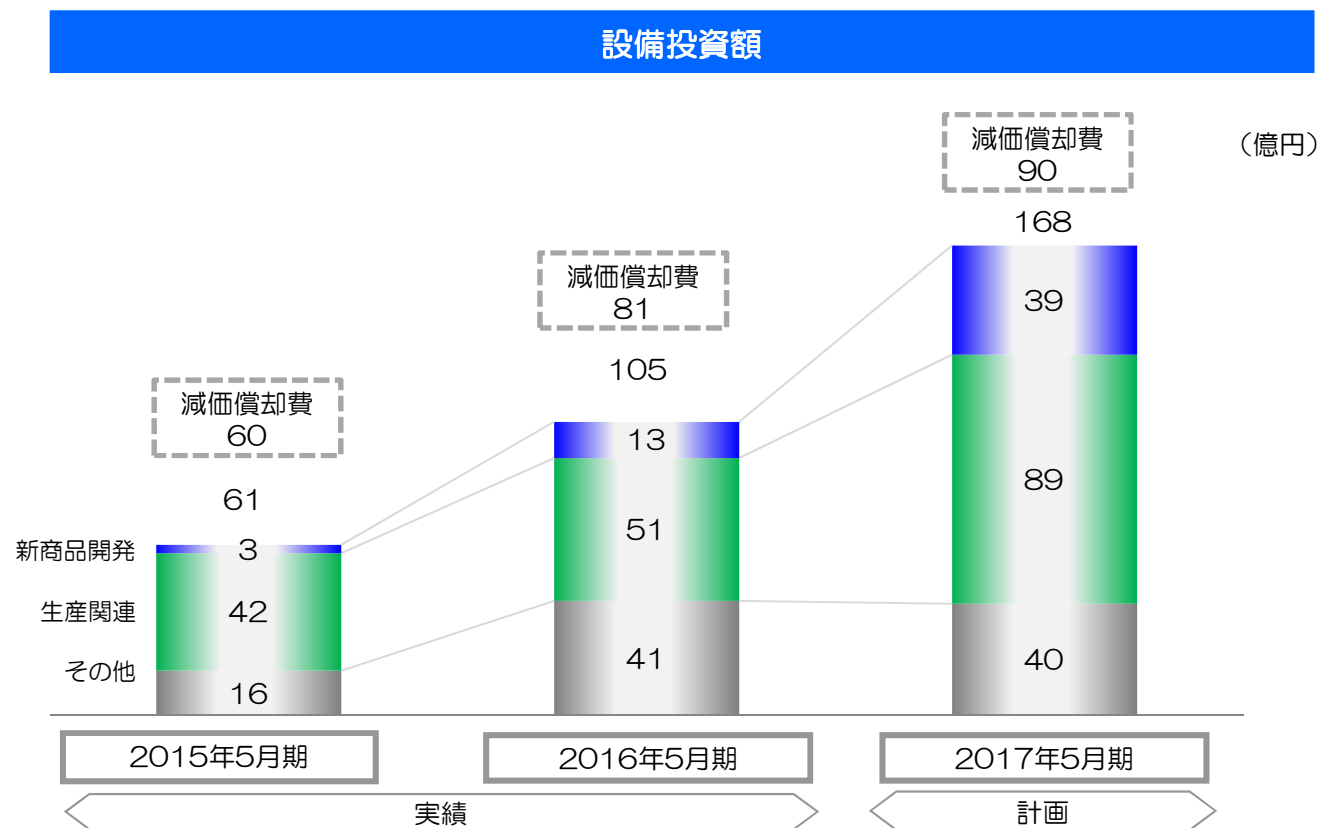
◆売上高 (▲330億円)

- 建材事業：中低層の非木造建築着工の低迷、住宅市場での価格競争継続などを見込み減少
- マテリアル事業：アルミ地金市況が中期計画の想定を下回り、市況に連動する売上への影響などを見込み減少
- 商業施設事業：小売業の新店・改装投資の堅調さを見込み計画変更なし
- 国際事業：STEP-Gの顧客の事業環境変化による受注減、中期計画想定の為替レートとの差による影響などを見込み減少

◆営業利益 (▲15億円)

- 建材事業：アルミ地金市況が中期計画の想定を下回る見込みなどから増加
- マテリアル事業 商業施設事業：大きな計画変更なし
- 国際事業：STEP-Gの顧客の事業環境変化による受注減などを見込み減少 (収益改善は推進)

2-5.
2017年5月期
設備投資計画



《内訳》

生産関連	合理化・改善	21	26	41
	修繕など	21	25	48
その他	ソフトウェア	4	5	12
	海外子会社	5	29	19
	その他	7	7	9

2-6. 国際事業 M&Aの目論見 (シナジー創出)

- ✓グループが保有する技術、ノウハウをグローバルに展開
 - ➡欧州・日本のハイレベルな技術をASEAN地域へ移植し、高付加価値を追求
- ✓グローバルサプライヤーとして製品の供給地域を拡大
 - ➡欧州・日系のグローバルプレイヤーへの製品供給地域・品目を拡大



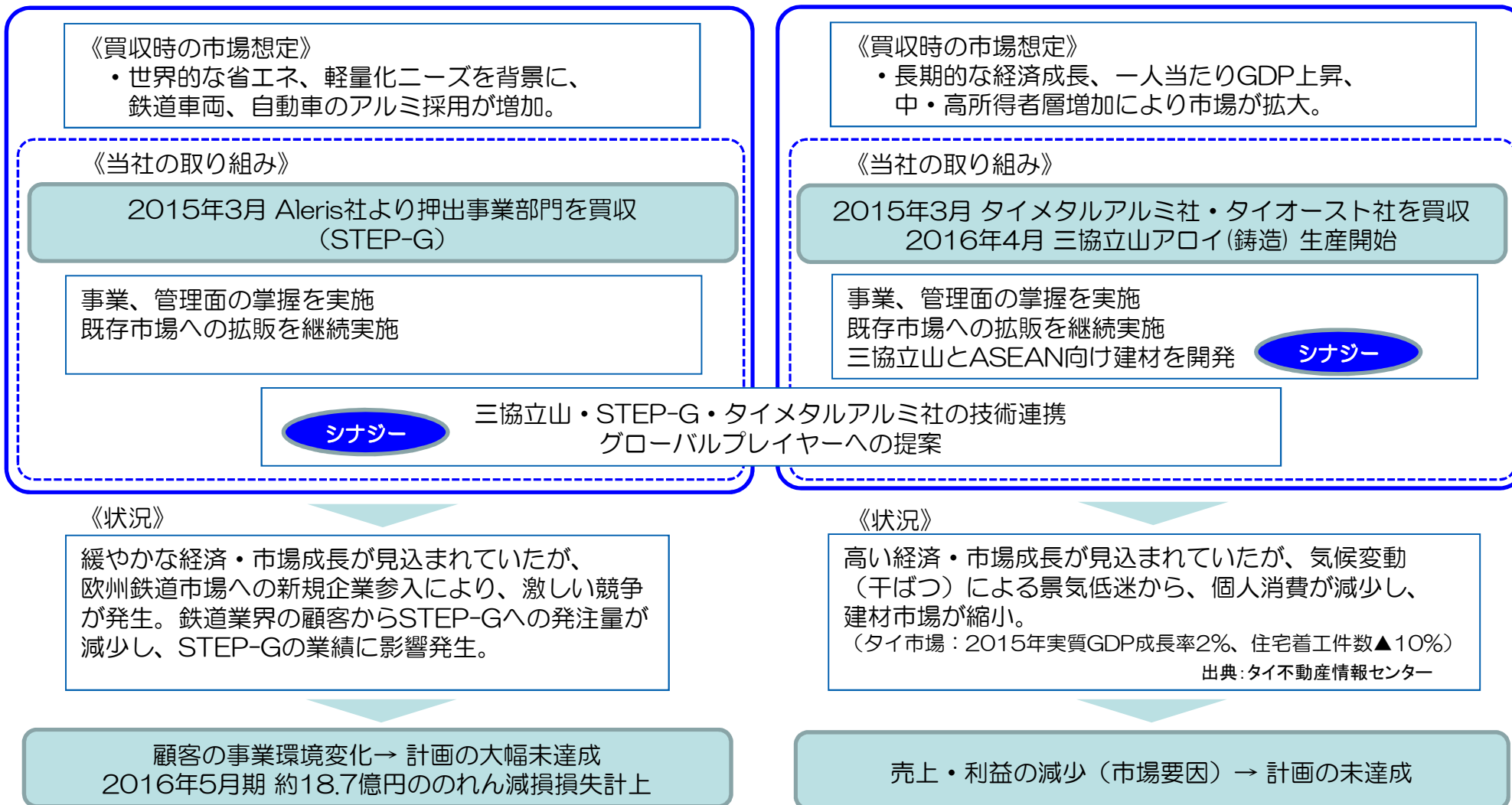
シナジー事例

- 【自動車】 欧州・日本の技術をタイに移植し、自動車部品の供給地域・品目を拡大
- 【鉄道】 日系鉄道メーカーの海外進出にあたり、供給地域・品目を拡大
- 【建材】 日本の技術をタイに移植し、成長するASEAN市場で展開

2-7.
国際事業
これまでの状況

【欧州】

【ASEAN】



2-8. 国際事業 今後の取り組み

【欧州】

【ASEAN】

取り巻く環境：米国の金利正常化、新興国経済の減速、地政学リスク、イギリスのEU離脱など

《今後の市場想定》

- ・欧州経済は先行き不透明。
- ・省エネ、軽量化ニーズによるアルミ需要が継続。
- ・アルミ押出市場は緩やかに成長。自動車、航空機分野は高成長、鉄道分野はやや停滞の見通し。
- ・低金利を背景に建設需要が増加。

《今後の市場想定》

- ・ASEAN、タイは一定の経済成長を維持。
 - ・自動車の軽量化ニーズによるアルミ押出材の需要が増加。
 - ・中・高所得者層の増加により高級ゾーンの建材需要が増加。
- (タイ市場予測：2016年実質GDP成長率3~4%、住宅着工件数+3%)

出典：タイ不動産情報センター

《当社の取り組み》

中長期にわたり安定した収益構造を構築する仕組み

- ◆収益体質・管理体制の強化
 - ・利益、キャッシュフローを重視したアクションプランの立案、推進
 - ・日本人スタッフと現地スタッフによる取り組み強化
- ◆成長性のある分野への拡大
 - ・自動車・航空機分野などへの拡販

《当社の取り組み》

ASEANで拡大が見込まれる市場での強化

- ◆自動車・建材市場への拡大
 - ・新規開拓による販売拡大
- ◆ASEAN建材の市場投入
 - ・日本品質・ブランドを強みとした建材のASEANでの拡販

ASEANに展開する欧州・日系のグローバルプレイヤーなど、優良顧客基盤でのシナジーの創出

(自動車関連メーカーなど)

(日系ハウスメーカー・自動車関連メーカーなど)

3. ご参考

3-1. 2016年5月期 事業環境

市場環境	2013年度	2014年度	2015年度
【建材事業（住宅）指標】 新設住宅着工戸数(4月-3月)	98.7万戸	88.0万戸 (前年比10.8%減)	92.1万戸 (前年比4.6%増)
【建材事業（ビル）指標】 非木造建築物着工床面積(4月-3月)	86,459千㎡	78,137千㎡ (前年比9.6%減)	75,465千㎡ (前年比3.4%減)
【マテリアル事業指標】 アルミ型材押出重量[サッシ・ドア除く] (4月-3月)	365.2千 t	354.6千 t (前年比2.9%減)	333.5千 t (前年比6.0%減)
【商業施設事業指標】 建築着工棟数[店舗] (4月-3月)	10,034棟	9,433棟 (前年比6.0%減)	8,509棟 (前年比9.8%減)
アルミ地金[日経平均] (4月-3月)	240.2円/kg	293.1円/kg (前年比22.0%増)	254.4円/kg (前年比13.2%減)

3-2. 2016年5月期 経営指標

【経営指標】

	2015年5月期 実績	2016年5月期 実績	2018年5月期 目標	2020年5月期 目標
売上高	2,923億円	3,321億円	3,850億円	4,000億円以上
営業利益（率）	85億円（2.9%）	62億円（1.9%）	130億円（3.4%）	160億円（4.0%）
自己資本比率	30.8%	30.6%	35%以上	—
配当方針	安定配当	安定配当	安定配当	—
ROA（純利益ベース）	2.2%	0.04%	2.7%	—
ROE（純利益ベース）	7.1%	0.1%	7.5%	—

【2020年戦略指標】

	2015年5月期 実績	2016年5月期 実績	2020年5月期 目標
改装・リフォーム事業の強化	21%	21.3%	30%以上
非建材事業の強化	28%	36.7%	40%以上
海外展開	3%	15.1%	20%以上

※改装・リフォーム事業の強化の目標は、建材セグメント売上に対する比率
 ※非建材事業の強化、海外展開の目標は、グループ連結売上に対する比率

三協アルミ社 4商品が「第10回 キッズデザイン賞」7月8日受賞
 ——e・エントリー、電池錠付き門扉、室内引戸ソフトクローズ、アルジオ

3-3.
 2016年5月期
 トピックス



②電池錠付き門扉

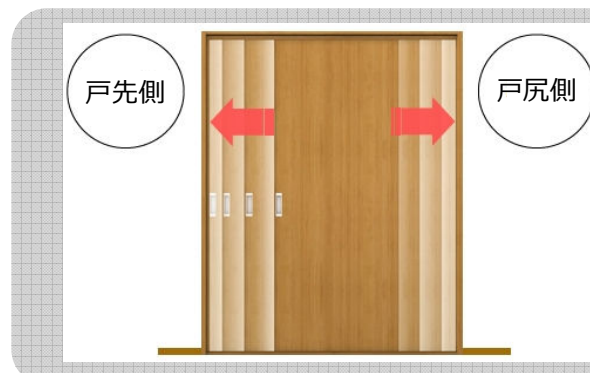


③アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」



①玄関ドア タッチ錠「e・エントリー」

同じリモコンで
 ドアも門扉も
 施錠が可能



④インテリア建材「ウッテリアVS」
 室内引戸 両側ソフトクローズ機能付

◆キッズデザイン賞
 「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つのデザインミッションから構成された顕彰制度。社会的、文化的な見地から公正な評価を与え、子ども環境の高度化を図ることを目的としています。

3-4.
2016年5月期
トピックス

三協アルミ社 新商品
——アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」



Toughness

厳しい環境に負けない強靱性能

雨・風に強い



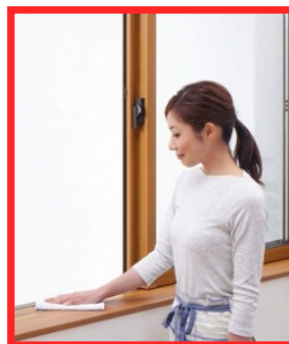
水密性能 **W-5**

耐風圧性能 **S-4**

断熱性能 **H-6**

Kindness

お手入れ簡単
思いやり性能



フラット下枠

「フラット下枠」と新色「アースブラウン」の販売が好調



近年多発するゲリラ豪雨や寒波・猛暑などの異常気象への対策に加え、2020年に予定されている新省エネルギー基準義務化に向け、耐風圧性・水密性・断熱性などを向上した、アルミ樹脂複合サッシ。開閉のしやすさやお手入れのしやすさなど、使う人への思いやりにもこだわりました。

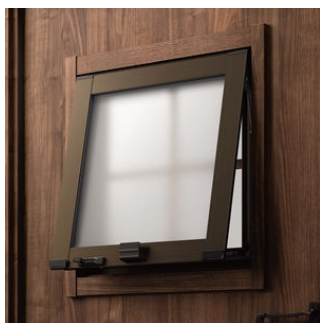
3-5.
2016年5月期
トピックス

三協アルミ社 新商品
——玄関ドア「ファノーバ」



◆特長①：採風機構

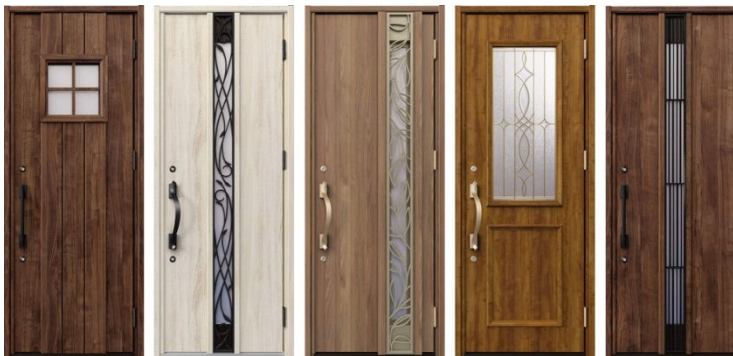
業界初となる<内開き窓(横型)タイプ>を
ラインナップし、採風デザインを充実



内開き窓(横型)タイプ

◆特長②：デザイン・カラー

リアルな木質感を再現した新木目色や鋳物格子や
チェッカーガラスなどを使った多彩な採光デザインをラインナップ



◆特長③：選べるタッチ錠

リモコンを持っていれば、ボタンを押す
だけでカギの施解錠が可能



電池錠



電気錠 (別体型)

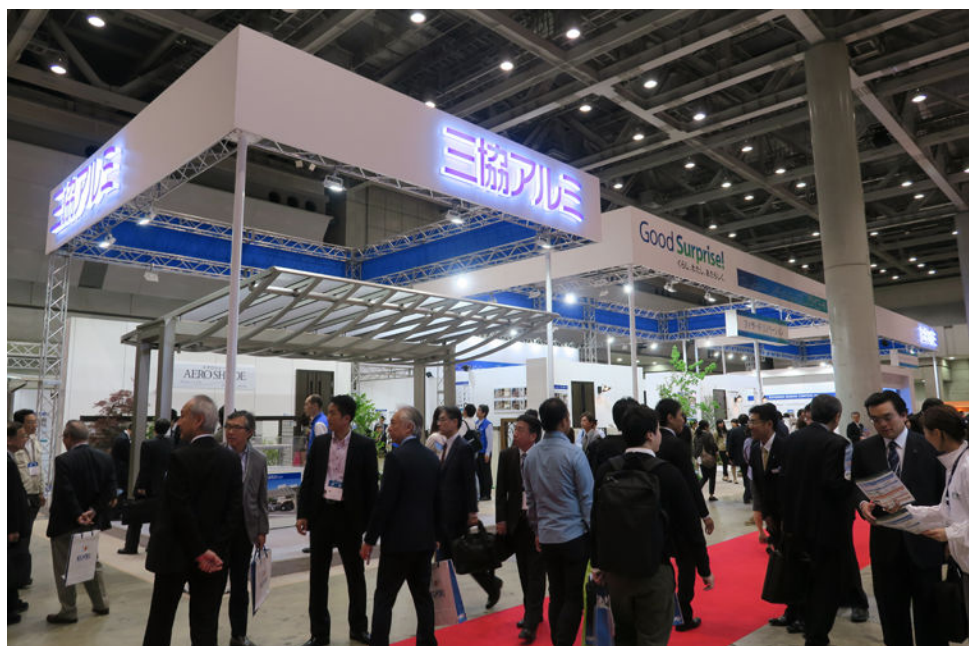


電気錠 (一体型)

使い手にやさしい「USER Friendly (ユーザーフレンドリー)」をコンセプトに、業界初の採風機構付きデザインをはじめ、リアルな木質感を再現した浮造り調の新木目色、選べるタッチ錠をラインナップするなど、オンリーワンのデザイン、ユニバーサルな使いやすさ、快適性を実現した次世代の玄関ドア。防火ドア「ファノーバ」もあわせて発売しました。

3-6.
2016年5月期
トピックス

三協アルミ社 「2016新商品展示会」を全国7都市で開催
——*Good Surprise! 暮らし、わたし、あたらしく。*



東京会場の当社ブース（その他、静岡・名古屋・福岡・仙台・大阪・長野で開催）



S.ボーダーシリーズ
「UCHI-MIZU」



ファサードエクステリア「フィオーレ」

“Good Surprise! 暮らし、わたし、あたらしく。”をテーマに、リノベーションによって得られる新しい価値や暮らし方の「Surprise」をステージプログラムを交えながら紹介。ガーデンフロア「ラステラ」、新色「アースブラウン」、ファサードエクステリア「フィオーレ」の3つのステージを設置し、商品の魅力や新しい生活シーンのイメージなどを提案しました。

3-7.
2016年5月期
トピックス

三協アルミ社 新商品

——カーポート「エアロシェード」

カーポート
AEROSHADE
エアロシェード

◆特長①：美しいフォルム

視界が空へと広がっていくような開放感を演出



◀ 家側から見た様子

◆特長②：後方支持タイプで3台用

前側や中間に柱がないため、屋根下空間を自由に使い、
駐車や乗り降りもしやすい



▶ 駐車もラクラク▶

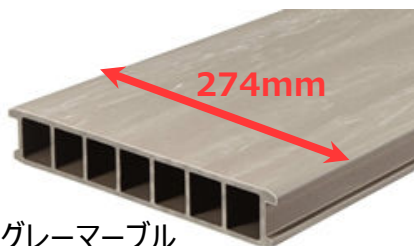
他社にないオリジナル屋根形状で圧倒的な存在感を放ち、業界初となる後方支持構造による3台用間口を実現した、新スタイルのカーポート。反り返るR形状の屋根は、空気の流れを感じるシルエットや空につながる開放感を表現しています。

3-8.
2016年5月期
トピックス

三協アルミ社 新商品
——ガーデンフロア「ラステラ」

◆特長①：床板デザイン

木板をイメージさせない幅広な床板で、大理石のようなマーブル調の模様を施した4色を展開



グレーマーブル
(GUM)



ブラックマーブル
(BUM)



ホワイトマーブル
(WTM)



テラコッタマーブル
(TCM)



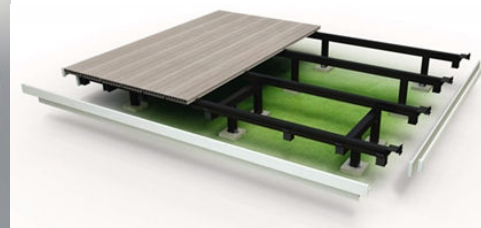
日中



夜間 (LED照明点灯)

◆特長②：浮遊感

柱を内側に寄せることで、床が浮いたように見える



ウッドデッキでもタイルテラスでもない、モダンでシックな新感覚の屋外フローリング。上質なマーブル模様とワイド幅の床板で、優雅なガーデン空間を演出します。

3-9.
2016年5月期
トピックス

三協アルミ社 新商品

——太陽電池一体型目隠しルーバー たて型 [210タイプ]

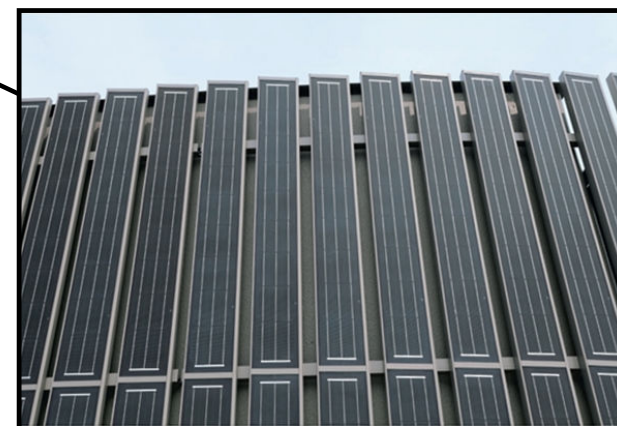


◆ 特長①：敷地対応力

屋上や階段室など、平面的な場所はもちろん
曲面的な部位など、多様な敷地形状に対応

◆ 特長②：降雪地域に対応

太陽電池パネルの角度が90°で、ゴミが溜まりにくく
降雪地域にも対応可能



外からの視線を遮ったり、空調設備など屋外設置の目隠しとして設置する目隠しルーバーに、太陽光パネルを一体化し、太陽光発電機能を付加した環境対応型商品。発電をしながら、かつ屋外の外観をスッキリと見せることができます。従来のよこ型に加え、多様な敷地形状に対応できるたて型を発売しました。

3-10.
2016年5月期
トピックス

三協アルミ社 新商品

——自然換気機能付きカーテンウォール「NL-R NAV」

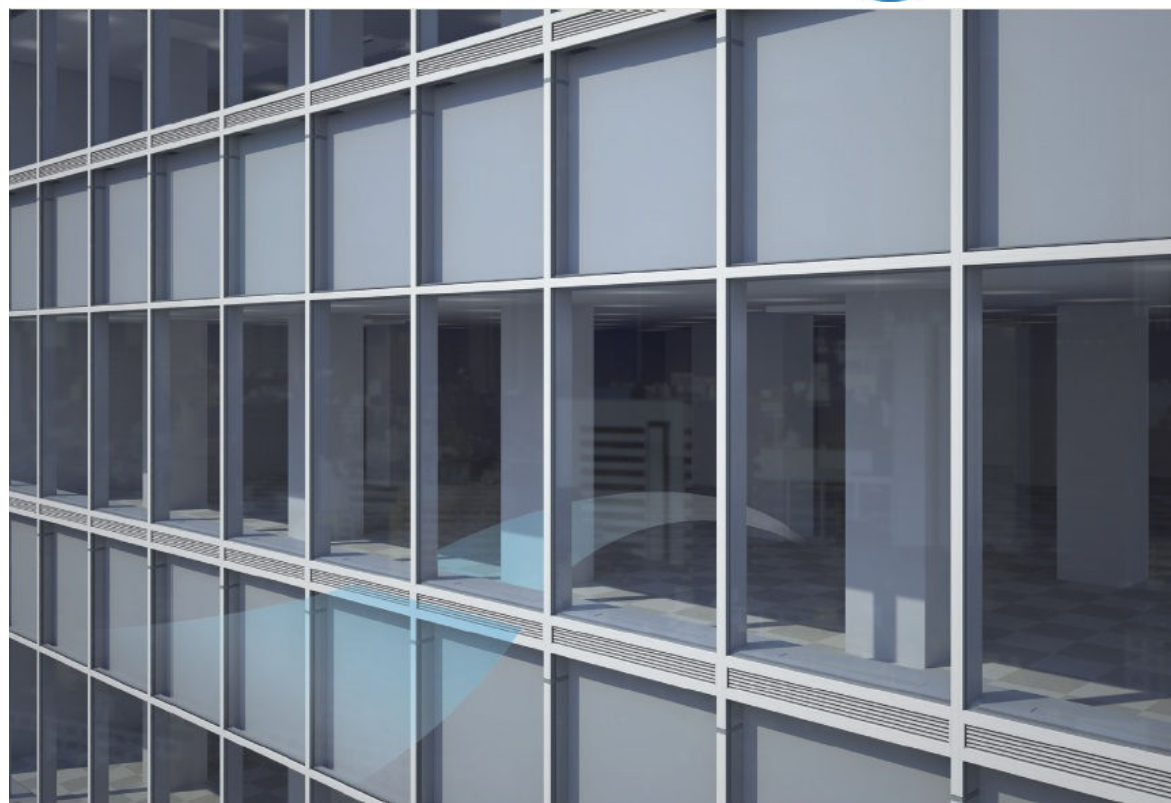
NL-R NAV



特別賞

建材・設備メーカーから
応募された製品を対象に
審査委員会により選出

2016年3月発表



◆特長①：換気スリット

足元や腰部にスッキリと納まり、外の自然な風を室内に取り込む
定風量機構付きタイプは、強風時でも室内に入る風量を一定に保つ

◆特長②：バランス式逆流防止窓 スウィンドウ

自然のエネルギーである温度差や風の力を利用して、
効率的な自然換気が可能

高水密カーテンウォール「NL-R」に、新たに自然換気バリエーションを追加しました。外の新鮮な空気を取り入れ、建物の省エネルギー性を高めます。

3-11.
2016年5月期
トピックス

三協アルミ社 「ショールームフェア」を開催
—7月1日~8月1日 全国6カ所のショールームにて

三協アルミ
ショールームフェア
2016年7月1日~8月1日
みんなの願い、かなえてあげる

三協のショールームに
お気に入りの一枚を
見つけにどうぞ!

NEW ネクスト玄関ドア
FANOVA
ファノーバ

フェア期間中だけのスペシャル特典

特典1
来場いただいた方に
プレゼント!
三協アルミオリジナル
「ドラえもん
クリアファイル」
5枚換券

特典2
お見積りの方、
またはお気に入りの
ファノーバデザインに
投票いただいた方に
くじ引きでプレゼント!
「ドラえもん
おもしろキフトタオル」日用品など

©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK



首都圏ショールームのフェアに来場した家族連れ
(その他、名古屋・大阪・福岡・高岡・富山の各ショールームにて開催中)

フェア期間中は、来場者全員に「ドラえもんクリアファイル」を進呈。また、お見積りいただいた方や、今年5月に発売した新玄関ドア「ファノーバ」のお気に入りデザインを投票いただいた方に、くじ引きで「ドラえもん おもしろギフトタオル」や日用品などをプレゼントしています。

3-12.
2016年5月期
トピックス

三協アルミ社 未来のとびらコンテスト

——<小学生版> & <大学生版> 7月より作品募集開始



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK



「未来のとびらコンテスト<小学生版>」

- 目的：子供たちに建材への興味を持ってもらい、三協アルミのファンを増やす
- 概要：子供たちの考える「未来のドア、窓、門」を募集し、コンテストを開催
- 受賞特典：三協アルミの窓を使用した「東京ステーションホテル」1泊2日ご家族ご招待 など
- 募集期間：7月25日～8月31日

「未来のとびらコンテスト<大学生版>～第2回学生デザインコンペ～」

- 目的：未来の建築家たちに企業ブランド認知を図り、アルミ建材に興味を持ってもらう
- 概要：みんなが寛げる空間デザイン、建材提案を募集し、コンテストを開催 テーマ「ずっといたくなる場所」
- 受賞特典：賞金及び招待旅行
- 応募期間：7月1日～9月30日

◆未来のとびらコンテスト

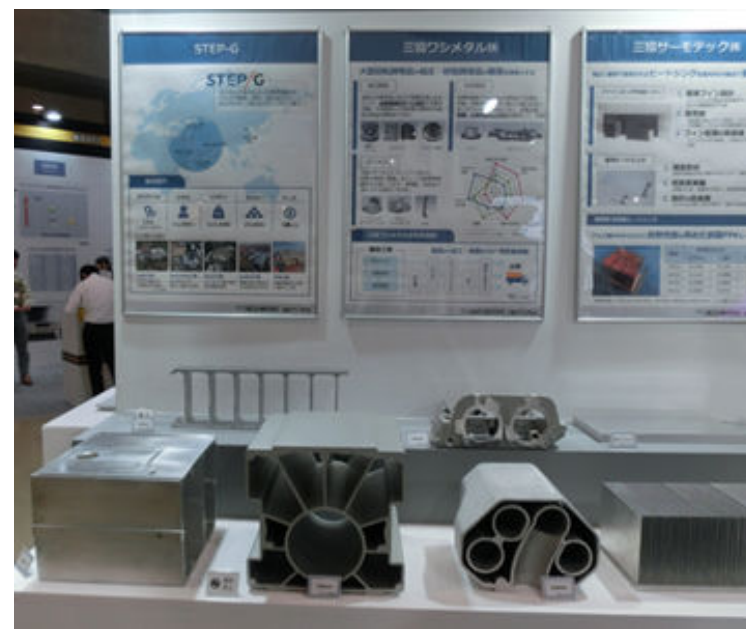
当社製品の重要なターゲットである女性のお客様に共感いただけるよう、2014年より「女性推進WG（ワーキンググループ）」を立ち上げ、女性目線や感性を生かした企画立案・展開に向けた取り組みを進めてきました。「未来のとびらコンテスト」は女性推進WGの企画案件の一つです。

3-13.
2016年5月期
トピックス

三協マテリアル社 「第3回 高機能金属展」に出展
——海外を含む当社グループの高い技術力をアピール



当社ブース



大型押出材などの展示品

“素材をカタチにする会社”をテーマに、素材から加工・組立まで一貫生産を行う自社の技術や製品を紹介。アルミニウムのねじり形材やマグネシウムの鉄道構体材、めっき表面処理のサンプル品のほか、STEP-Gの形材も参考出展し、海外を含めたグループの高い技術力をアピールしました。

3-14.
2016年5月期
トピックス

三協マテリアル社 アルミ製の植物工場ラック「アルファーム」を発売 ——アルミによる軽量化と棚のユニット化により施工性向上



軽くて丈夫な
フレーム



取り外し可能な
配線カバー

完全人工型水耕栽培専用の植物工場ラック「アルファーム」を発売しました。市場のスチール製の植物ラックに比べ重量は1/3と軽量化を実現するとともに、棚のユニット化により施工性を向上しました。また、ラックの積載重量、取り付け方法や操作性、剛性など、お客様の要望に合わせたオーダーメイド製作も可能です。

3-15.
2016年5月期
トピックス

タテヤマアドバンス社 「SIGN EXPO 2016」に出展
——看板やサインを展示



当社ブース



アドビューバナー



アドビューアッパー



チャンネル文字

今年2月に発売したアドビューシリーズの新商品・LED照明付きバナー「アドビューバナー」をはじめ、広告媒体を下から上に照射する「アドビューアッパー」、チャンネル文字、突出しサインやアルミショーケース「ルミグラス」など、多数商品を出展しました。

3-16.
2016年5月期
トピックス

タテヤマアドバンス社 「アドビューバナー」発売 ——2種類のメディアを1ユニットにセットできるLED照明付きバナー——



◀ 2種類のメディアをセット

掲示が煩雑になりがちなメディアがLED照明と一体となっていることで、日中・夜間を通して店頭をすっきりとしたイメージに演出。飲食店などにおいて、ランチタイム・ディナータイムでのメディア面の切り替えを簡単に行うことができます。

3-17.
2016年5月期
トピックス

STEP-G ドイツの建材展示会「FENSTERBAU2016」に出展
—— “BUG” ブランドの製品を展示



当社ブース



◆FENSTERBAU（フェンスターバウ）

2年ごとに開催され、欧州のみならず世界各国から来場者を集める大規模な建材展示会。STEP-Gが“BUG（ブグ）”のブランドで製造・販売しているアルミと木の複合サッシやファサード関連商品、アルミ部材などを出展しました。

3-18.
2016年5月期
トピックス

タイメタルアルミ タイの建材展示会「architect' 16」に出展
—— “ALNEX” ブランドの製品を展示



玄関ドア
「ラフォース採風タイプ」



歩行補助手摺「エトランポU」

◆architect' 16

タイ王国をはじめASEAN各国の建材メーカーなどが様々な商品を出展するタイ王国で最も大規模な建材関連の展示会。「ALNEX」のブランド名で製造・販売しているエクステリア関連商品を出展したほか、三協アルミ社の住宅建材やエクステリア建材商品も併せて展示しました。

3-19.
2016年5月期
トピックス

三協立山アロイタイランド 開所式

——タイにおける原材料から最終製品までの一貫生産体制整う



開所式



◆三協立山アロイタイランド

タイ王国国内でのピレット鋳造を目的に2014年2月設立。2015年10月にプラチンブリ県ロジャナプラチンブリ工業団地に新工場を竣工。今年4月より量産を開始しました。

3-20.
2016年5月期
トピックス

三協立山 ツインリーフの森づくり<第9回> 根踏み活動を実施
——高岡市と締結した「企業の森づくり」へ参画



これまで植樹した苗木と竹支柱を紐で縛り、根元を踏みしめる「根踏み活動」を実施



社員とその家族ら約100名がボランティアで参加

◆ツインリーフの森づくり

2013年4月に高岡市と締結した「企業の森づくり」の一環として、とやま・ふくおか家族旅行村（富山県高岡市）の山林に毎年500本程度の苗木を5年間植樹。その後10年間維持管理を継続し、計15年で約2,500本の苗木の育成を目指します。

3-21.
2016年5月期
トピックス

三協立山 被災地・震災遺児への支援活動を継続的に実施
——義援金寄贈・冠試合開催



被災地の自治体（熊本県）に1,000万円の義援金を寄付



今年で6回目となる、BCリーグ公式戦での震災遺児支援試合
当日の入場者（1,216名）×100円の寄付金を寄贈

当社グループは、今年4月に発生した熊本地震により被災された方々の救済や被災地の復旧に役立てていただくため、当社グループから集まった募金と拠出金を併せた1,000万円の義援金を寄付しました。また2011年の東日本大震災以降、BCリーグ公式戦での冠試合開催による震災遺児への支援活動を毎年継続して行っています。

【本資料に関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、三協立山株式会社及び連結子会社（以下、総称して「三協立山グループ」という）の計画、戦略、業績などの将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、現時点での入手可能な情報から得られた三協立山グループの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により三協立山グループの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、三協立山グループが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えるリスク、不確実性及びその他の要因としては、三協立山グループの事業領域を取り巻く経済情勢、三協立山グループの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化、アルミ地金等の価格変動が挙げられますが、これらに限られるものではありません。

本資料の複製・転載はお断りします。